



試験開始の指示があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

(旧課程科目)

旧 公 民

〔『旧現代社会』
『旧倫理』『旧政治・経済』
『旧倫理、旧政治・経済』〕

(P)

(各科目)
100点

注意事項

- 1 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選択方法
『旧現代社会』	4~41	受験できる科目数は、受験票に記載されているとおりです。
『旧倫理』	42~79	なお、以下の組合せは選択できません。
『旧政治・経済』	80~119	・『旧倫理』と『旧倫理、旧政治・経済』 ・『旧政治・経済』と『旧倫理、旧政治・経済』
『旧倫理、旧政治・経済』	120~161	

- 2 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。特に、解答用紙第1面の解答科目欄にマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となることがあります。

- 3 解答は、解答用紙第1面の解答欄にマークしなさい。例えば、10と表示のある問い合わせて③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)	解答番号	解 答 欄
	10	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。

6 2科目受験者の試験の進行方法について（2科目受験者のみ確認）

- ① この試験は、前半と後半に分けて実施します。
- ② 前半に解答する科目を「第1解答科目」、後半に解答する科目を「第2解答科目」として取り扱います。解答する科目及び順序は、志望する大学の指定に基づき、各自で決めなさい。
- ③ 第1解答科目、第2解答科目ともに解答時間は60分です。60分で1科目だけを解答しなさい。
- ④ 第1解答科目の後に、答案を回収する時間などを設けてありますが、休憩時間ではありませんので、トイレ等で一時退室することはできません。

注) 進行方法が分からぬ場合は、手を高く挙げて監督者に知らせなさい。

7 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。